

久留米大学 医学部 心臓・血管内科 疫学研究室だより

—地域の健康を未来へつなぐ、疫学研究の最前線から—

2025年 夏号

田主丸町住民検診 追加検診 が始まりました — 65年以上続く国際共同研究の一環として —

本年度も、田主丸町にて住民検診を実施しています。この検診は、世界7カ国で展開される「Seven Countries Study (セブン・カンTRIES・スタディ)」に基づく国際共同研究の一環であり、田主丸町では65年以上にわたり継続されています。

これまでの研究では、脂肪酸の種類と心臓病の関係や、生活習慣と疾患の関連性について、国内外で多数の科学的成果を発表してきました。近年は、肥満やメタボリックシンドロームといった現代的な健康課題にも取り組んでいます。

本年度の検診は、すべての住民の方を対象としたものではなく、対象者へ個別に案内をお届けして実施したのですが、すでに7日間で200名以上の方にご参加頂いており、ご協力に深く感謝申し上げます。検診項目には、血圧測定や握力といった身体測定から、歩行機能検査や認知機能検査と、日常生活に直結する内容を実施しました。住民の皆様の健康維持や生活習慣の見直しに役立てば幸いです。

宇久島住民検診を行いました —島の暮らしとともに歩む予防医療—

長崎県佐世保市の離島・宇久島にて、本年度の住民検診を実施しました。宇久島では20年以上にわたり継続的な検診と疫学研究を行っており、今年もその一環として訪問しました。人口約1,700人の同島は医療資源が限られており、検診は生活習慣病や循環器疾患の早期発見・予防に重要な役割を果たしています。

今回は198名の住民の方に参加して頂き、血液・尿検査、心電図、心臓・頸動脈エコー、認知機能検査、栄養調査など多岐にわたる検査を実施しました。医師、技師、看護師、医学生らで連携し、円滑に検診を行いました。

離島特有の生活習慣や食文化と健康の関連についても継続して研究しており、ホルモンと糖代謝、炎症と腎機能との関係などが明らかになりつつあります。今後も地域特性に応じた予防医療のあり方を探っていきます。



田主丸町および宇久島の住民の皆さまへ

本年度も住民検診にご協力いただき、誠にありがとうございました。皆さまのご理解とご支援に心より感謝申し上げます。今後も継続して検診を実施してまいりますので、引き続きのご参加をお待ちしております。日々の健康管理にお役立ていただければ幸いです。

久留米大学の医師・医学生・医療系職員の皆さまへ

地域での住民検診は、日常の臨床では得られない学びや経験を得る貴重な機会です。今後も、皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

他大学・他医療機関の皆さまへ

当研究室の活動にご興味のある方がいらっしゃいましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ

久留米大学 医学部 心臓・血管内科 疫学研究室
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地
Tel 0942-31-7562(心臓・血管内科 医局)